講座番号 506 体系区分 専門研修 主催 京都府総合教育センター

^{令和2年度} 情報モラル教育講座(Web) 実施要項

講座のねらい	情報社会の特性や最新事情、情報モラル教育の基本的な考え方や重要性を学び、指導力の 向上を図る。
京都府教員等 の資質能力の 向上に関する 指標との対応	ステージ2 中堅期(7年~15年) 観点:生徒指導、専門領域 ・児童生徒一人一人の個性や人間関係を踏まえた個別指導と集団指導を的確にできる。 ・児童生徒の変化に気付き、課題の解決に向けて他の教職員と協力して積極的に対応できる。
受講対象	全教職員
動画視聴期間	令和2年 6月22日 (月) ~ 令和2年 7月 3日 (金)
会 場	各所属校

講義題等		内 容
Web講義 I	児童生徒を取り巻く情報社会の 現状と情報モラル教育	・児童生徒を取り巻く情報社会の現状を理解し、情報モラル教育の重要性を学ぶ。
	鳥取県教育委員会	情報モラルエデュケーター 今度 珠美
Web講義Ⅱ	情報モラル教育の進め方と指導 の実際	・各学校での情報モラル指導における事例や現状を交流し、児 童生徒の実態に基づいた効果的な指導について学ぶ。
	鳥取県教育委員会	情報モラルエデュケーター 今度 珠美
Web講義Ⅲ	主体的・対話的で深い学びにむかう情報モラル教育	・児童生徒の実態を踏まえた指導の重要性や、保護者への啓発、 児童生徒とともに考える情報モラル教育の推進について理解 を深める。
	鳥取県教育委員会	情報モラルエデュケーター 今度 珠美

- ・We b コンテンツは京都府総合教育センターホームページ(I TEC)から視聴できます。 【URL】http://www.kyoto-be.ne.jp/ed-center/cms/?page_id=450 ※上記We b コンテンツの視聴に必要なユーザー I D とパスワードは4月30日付け2教セ第128号を御館認ください。
- ・視聴後、受講レポートとして「Web研修動画視聴レポート」を1枚作成し、校長に提出してください。なお、本研修の受講レポートは返却しません。
- ・管理職は「Web研修動画視聴レポート」を学校で取りまとめて下記提出先に郵送してください。 【提出期限】令和2年7月10日(金)※当日消印有効

【提出先】〒612-0064 京都市伏見区桃山毛利長門西町 京都府総合教育センター 介庫研究部

京都府総合教育センター 企画研究部

その他・事前課題について、各自で事前に確認し、連絡をした上で受講してください。 (事前課題等は受講者に事前に送付します。)

・担当部・・・・・企画研究部 TEL: 075-612-2950

令和2年度「情報モラル教育講座(Web)」について、以下の形で実施します。 Webコンテンツの視聴前後の流れを確認し、期日までに連絡をしてください。

1 事前課題(受講者全員がメールにて連絡を行ってください。)

事前課題について、6月5日(金)までに下記連絡先までメールにて連絡をしてください。

情報モラル教育について困っていること

例) オンライン学習に必要なネットモラルについて、ネット依存への対策について 等

・その他、質問したいこと

※事前課題をもとに、講師が動画を作成します。

連絡先

京都府総合教育センター企画研究部 center-kikaku@kyoto-be. ne. jp ※件名は「情報モラル・【所属・氏名】」としてください。

2 動画視聴前

受講者の校種をもとに、研究協議のグループを編成します。
メールに対して、グループ及び個別にログイン I D・パスワードを通知します。
動画視聴後、各グループで課題に取り組み、京都府総合教育センターに提出してください。
課題・提出方法は別途通知します。

3 動画視聴後

講師によるグループ課題の添削と講評について受講者で共有します。 なお、受講者個別の「Web研修動画視聴レポート」も別途提出が必要です。

4 注意事項

- 動画の撮影、録画は禁止しています。
- 事前に動画スライド抜粋の配布資料を送付しますが、この配布資料は校内研修等で利用可能です。ただし、その際は必ず出典を明記してください。
- 受講者から問い合わせがあった場合は、直接メールで返信します。